



さんびょう 三錨 VI

本気に 元気に 根気よく

四日市市立富洲原小学校
学校だより

No. 2

平成29年 4月28日

新年度が始まって、間もなく一月が経とうとしています。みんな、新しい環境にも慣れてきた頃でしょう。富洲原小の子は、天気の良い日はよく外で遊んでいます。廊下や運動場で出会うと、自分からよくあいさつをしてくれます。また、人懐っこい子が多く、寄ってきてよく声もかけてくれたりします。こんな子どもらしく、素直でのびのびとした面を、授業やいろんな活動の場面で、さらに伸ばしていきたいなと思います。



◇ 認証式・対面式



4月14日（金）の2限目、体育館で認証式、引き続いて対面式が行われました。認証式では、児童会役員など、学校や学級の中心となって活躍してもらおう児童を紹介し、認証しました。今後の活躍を期待しています。続いて行われた対面式では、1年生が6年生に手を引かれ入場。児童会代表や各学年からの歓迎の言葉、校歌斉唱、楽

しいゲーム（「6年生をさがせ」・「〇×クイズ」）と続き、最後に6年生からプレゼントされたメダルを胸に、6年生に手を引かれ退場していきました。初めて全校が体育館に集い、心をつなげて楽しい時間が持てました。当日運営をしてくれた児童会役員のみなさん、初仕事ご苦労様でした。楽しい会をありがとう。



◇ 「おはようございます！」

4月18日（火）から28日（金）までの10日間、児童会による「あいさつ運動」が行われました。朝、児童会役員と代表委員が、各昇降口にのぼりを持って立ち、登校してくる子たちに元気よくあいさつをしてくれました。4月の生活目標は、「だれにでもしっかりあいさつして、友達をつくろう」。入学式でも、1年生に「あいさつは仲間をつくる魔法の言葉です。」とお話ししました。この運動で、全校にあいさつの輪がどんどん広がっていくといいですね。



◇ 第1回避難訓練

4月20日（木）10時から、第1回の避難訓練が行われました。今回の想定は、まず緊急地震速報により、「30秒後に震度6強の地震が発生する」との全校放送が

流れ、運動場へ全校が避難した後に津波警報が発令されたというものです。第1次避難では、担任の指示のもと、教室の机の下にもぐって脚をしっかりと持ちました。第2次避難では、全校児童が運動場へ集合。そして津波警報による第3次避難では、北と中校舎に分かれて、3階の教室まで避難。お隣の富洲原幼稚園・保育園も一緒に訓練を行ってもらいました。運動場に全員が集合したことを確認するまでに4分3秒。全体としては、落ち着いてスムーズに避難ができたと思います。いつ起こってもおかしくない地震に備え、今日の訓練を生かして、被害を最小限にしたいと思います。



◇ 第1回土曜授業

4月22日（土）は、第1回の土曜授業でした。盛りだくさんの行事が続きました。まず1・2限目は本年度初めての授業参観。一つ学年が上がり、新しい教室で、新しい先生、クラスメイトとの学習の様子を見ていただきました。その後は、体育館で学校説明会。要項にそって、学校側から、年度初めにお伝えしたいこととお話しさせていただきました。引き続いて、PTA 総会。平成28年度の各種報告と、平成29年度の計画が承認されました。昨年度の役員の皆様、本当にお世話になりました。また、本年度の役員の皆様にはお世話になりますが、よろしく願いいたします。14：20には、緊急下校訓練の「すぐメール」が流れ、児童は14：35からお迎えに来ていただいた保護者の方と一緒に下校をしました。当日は土曜日ということもあり、たくさんの方にご来校をいただき、ありがとうございました。



◇ 遠足

4月25日（火）は、遠足がありました。少し風がありましたが、好天の遠足日和となりました。低学年は「富双緑地公園」、中学年は「北勢中央公園」、そして高学年は「海南こどもの国」まで、歩いたり電車に乗ったりして行きました。遠足シーズンですが、どこもすいていて、低・中学年は本校のみ、高学年も2、3校が一緒になっただけでした。おかげで、遊具で遊ぶにも芝生で活動するにも、余裕をもってできました。新しい学年・学級になって、友達や先生と交流を図るよいきっかけになったと思います。保護者のみなさんには、朝早くからお弁当の準備ありがとうございました。



低学年（富双緑地公園）



中学年（北勢中央公園）



高学年（海南こどもの国）